

# パラスポーツから東京のスポーツを変える

## —理解から行動へ、共生社会を実現するために—

パラスポーツの現状と課題、またコロナ後、パラリンピック後の活動機会を考える上で具体的にやるべき行動とは何か。共生社会の実現に向けて理解を深めます。

日時

令和3年7月4日(日) 14:00~17:00

会場

主婦会館プラザエフ 7階 カトレア

JR中央・総武線「四ツ谷」駅 麹町口徒歩1分  
東京メトロ丸ノ内線「四ツ谷」駅 1番出口徒歩3分

四ツ谷駅  
エレベーターあり

対象

地域スポーツクラブ関係者、スポーツ推進委員、  
行政関係者、興味のある方

参加費

スポーツ指導者資格の更新を希望する方(現地参加) 1,000円  
上記以外(資格の更新を志望しない)方 無料

定員

【会場】30名 (申込先着順) 【オンライン】50名

基調講演



【講師】

松尾 哲矢氏

立教大学コミュニティ福祉学部  
大学院コミュニティ福祉学研究科 教授  
東京都スポーツ振興審議会 第27期会長

＜プロフィール＞

博士(教育学)。専門分野はスポーツ社会学。日本のスポーツ政策、生涯スポーツシステム等を研究。(公財)日本スポーツ協会指導者育成委員会、国際交流委員会委員、(公財)日本レクリエーション協会理事、日本体育学会代議員等を務める。近著に「パラスポーツボランティア入門」(共編著,2019)(旬報社)等がある。



パネルディスカッション

ボランティアの立場から  
**堀池 桃代氏**  
ほりいけ ももよ

アスリートの立場から  
**大日方 邦子氏**  
おびなた くにこ

地域スポーツの立場から  
**戸沼 智貴氏**  
とぬま ともたか

この研修の参加により、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修を修了したことになります。

ただし、次の資格については、更新研修を修了したことにはなりません。[水泳、サッカー、スノーボード、テニス、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、バウンドテニス、エアロビクス(コーチ4のみ)、チアリーディング(コーチ3のみ)、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネージャー](2021年4月1日現在)詳細は日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。

【お申込み先】(スマイルスポーツ事業センター)

フリーダイヤル 0120-612-001  
携帯・PHSから 03-6380-4243  
電話受付 平日 10:00~17:00

インターネット  
(24時間受付)

スマイルスポーツ 検索



【内容に関するお問い合わせ先】  
東京都広域スポーツセンター  
03-6380-4106

●個人情報の取扱いについて 下記に同意の上、お申込みください。

個人情報保護管理者 東京都スポーツ文化事業団 事務局長

- 個人情報の利用目的・・・①本事業へのご登録、ご案内等の連絡の実施②事業に関する施設の利用等のサービス提供③各種アンケート④本事業の実施運営及び資格取得に付随する業務
- お預かりした個人情報は、本事業認定元の公益財団法人日本スポーツ協会と共同利用いたします。公益財団法人日本スポーツ協会との個人情報の授受は記録が残るよう安全な形式で行います。
- 当事業団は、第1項の利用目的の達成に必要な範囲で、お預かりした個人情報を業務委託先に委託することがあります。
- 個人情報の開示、訂正、削除等についてご質問・ご相談のある方は相談窓口(03-6380-4955)までお問い合わせください。
- 個人情報をご提供いただくことは任意ですが、ご提供いただけない場合は1.の目的が達成できない場合があります。
- 本事業の様子は記録用にスタッフが撮影させていただくことがあります。撮影した写真は当事業団のホームページや今後の事業告知チラシ等で使用される可能性があります。写真の使用を許可されない方は、当日受付スタッフまでお申し出ください。

# パネリスト プロフィール

## 堀池 桃代氏 (ほりいけ ももよ)

2016リオデジャネイロ大会ボランティア



3歳～11歳までブラジルで育つ。立教大学在学時、サンパウロ大学へ一年間の交換留学を経験。留学中に行われたリオデジャネイロ五輪にてボランティアに参加。7人制ラグビー、女子バスケットボール、ゴールボールの三種目のメディア通訳を担当した。帰国後もオリ・パラ関連のシンポジウム等の企画や、海外からのアスリート受け入れの手伝いなど、精力的に活動している。本シンポジウムでは、その豊富なボランティア経験と魅力についてお話しいただく。

## 大日方 邦子氏 (おびなた くにこ)

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事/  
一般社団法人日本パラリンピアンズ協会会長/冬季パラリンピック アルペンスキー金メダリスト



長野及びトリノオリンピックでは金メダルを獲得。これまで5大会に連続出場し、獲得したメダル数は10個(冬季パラリンピックでは日本人最多獲得記録)にも及ぶ。現在、株式会社電通パブリックリレーションズ社員として公職活動に従事しながら、一般社団法人日本パラリンピアンズ協会会長、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会理事等精力的に活動。選手を支えるために、アスリート側からの視点と、支える側からの視点の両方から、スポーツボランティアについてお話しいただく。

## 戸沼 智貴氏 (とぬま ともたか)

企画デザインオフィス ゲートマーシュ代表



企画デザインオフィス「ゲートマーシュ」代表。これまでNPO法人高津総合型スポーツクラブSELFの企画広報として活動し、川崎市や神奈川県、スポーツ庁等の行政との連携による障がい者のスポーツ環境構築や障がい者理解啓発促進事業を推進してきた。また(一社)魂刀流志伎会代表理事として全国14か所で運営、義足の剣士として国内外のイベントで活動する。本シンポジウムでは、地域で障害者スポーツを定着させるために必要なものは何かをお話しいただく。

## 令和3年度 地域スポーツクラブマネジメントセミナー

第2回

## スポーツイベントづくりの基礎

募集中!

令和3年6月2日(水) 18:30～20:30<オンライン開催のみ>

### お申込みについて

【対象者】 地域スポーツクラブ関係者、スポーツ推進員、興味のある方

【参加料】 無料 【定員】 オンライン50名

上記につきましては、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大防止のため、中止または変更になる場合がございます。実施状況につきましては、大変お手数ですが、東京都広域スポーツセンターホームページより、最新情報をご確認いただきますようお願いいたします。

当センターHP<サポートネット> <https://kouiki-sports-tokyo.jp/>



スマートフォンをお持ちの方は  
こちらからもアクセスできます